

災害と 男女共同参画



避難所に掲げられた「希望」



津波の被害を受けた南三陸

災害時には多くの女性が
困難な状況に置かれます。

被災から復興のスタートまでに浮
き彫りになった、私たちが抱える男
女共同参画の課題とこれからの目
指す社会をパネルにしました。

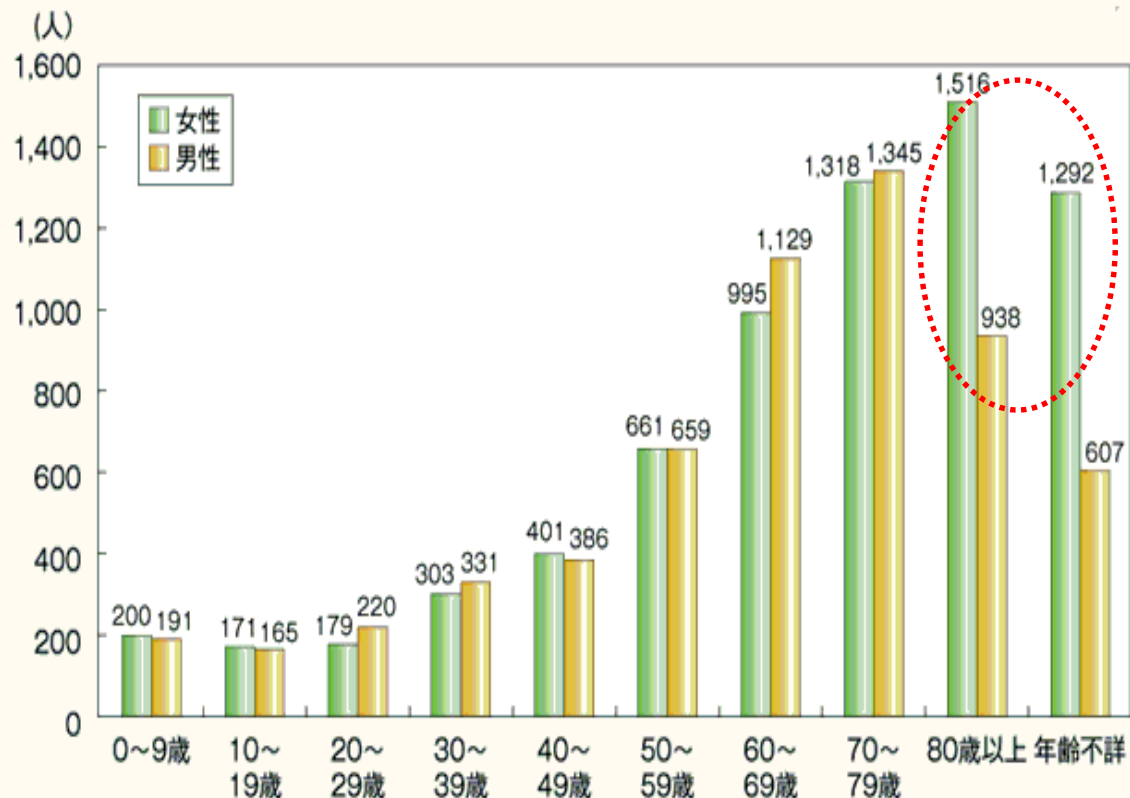
埼玉県男女共同参画推進センター

with you さいたま

東日本大震災の死者数



第2-13-1図 東日本大震災の男女別・年齢階層別死者数（岩手県・宮城県・福島県）



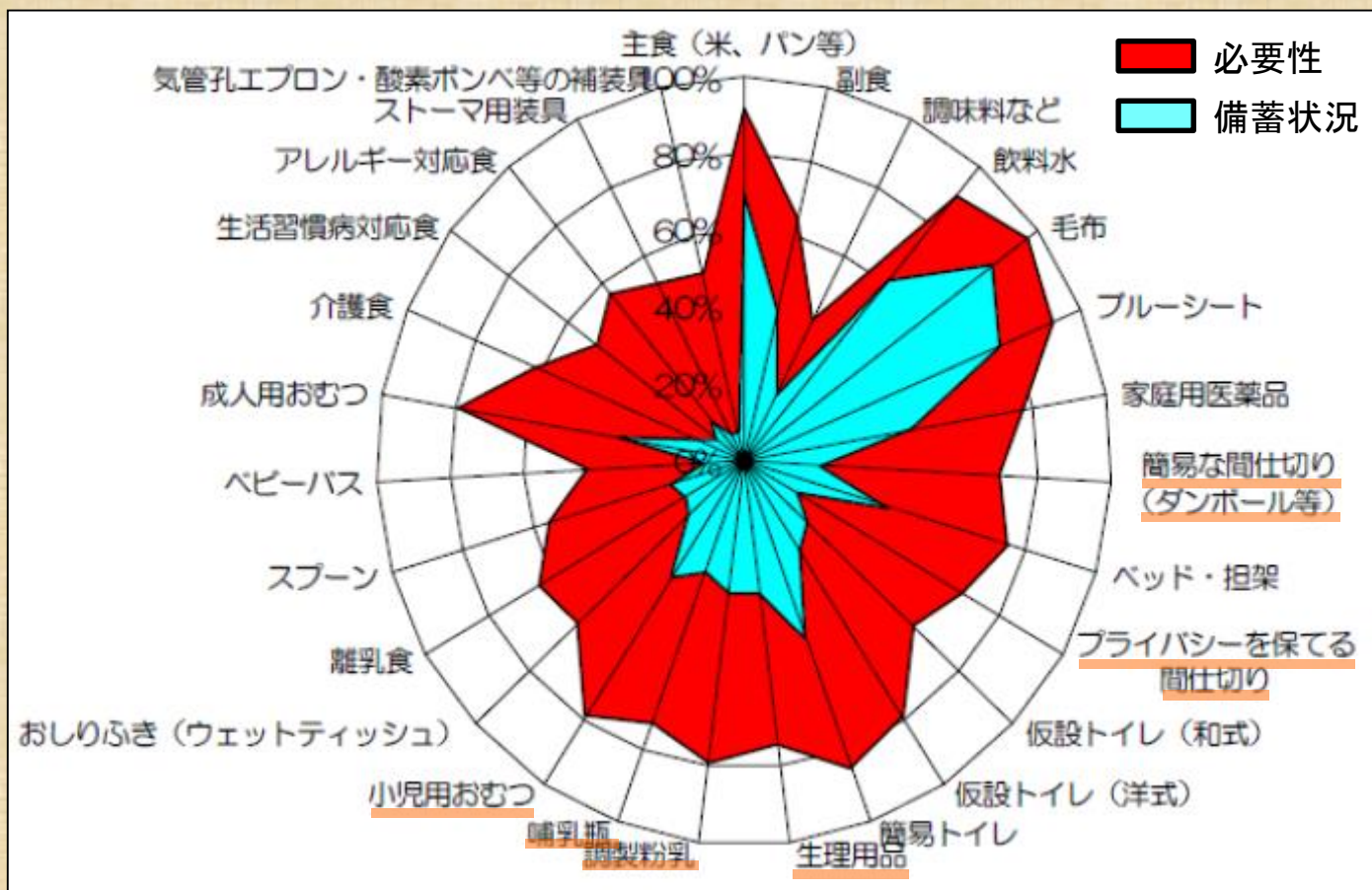
(備考) 1. 警察庁発表資料「東北地方太平洋沖地震による死者の死因等について【3/11～4/11】」より作成。
2. 4月11日時点で検視等を終えて性別が判明している者について掲載している。

高齢者は身体が不自由な場合が多い。それが今回の高齢女性の死者数の増加に繋がった。

また今後の災害対策においても、避難が困難な **高齢女性が多い** という現状を踏まえた対策が必要。

平成23年版男女共同参画白書から抜粋

女性向け物資の不足



生活必需品は備蓄率が高いが、それ以外の物資は50%に満たないものが多い。
これらの品目は、大規模災害時に起こる交通の分断により不足する可能性が大いにある。

全国知事会・女性・地域住民からみた防災政策のあり方に関する調査から抜粋 (平成20年12月)

特に消耗品である生理用品等の、

女性用品は避難所においても、確保すべきである。

避難所の声

不安でトイレ
に行けない



お化粧でいつもの生
活を思い出すなあ。



大変な時だけど、
人前では着替えは
したくない...



みんなで
守ろう

男子更衣室も
欲しい。



みんなと一緒に
心強いな

清潔な洋服で
心に余裕を。

女性専用
洗濯物干場

不安だ...。
知らない人ばかり。

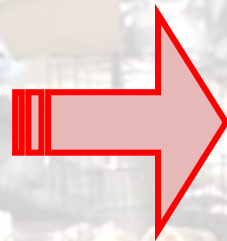
避難所での女性の困難

トイレが暗くて不安

着替えの難しさ

清潔な下着の不足

下着干場の確保が困難



女性特有の症状
(膀胱炎, 外陰炎, 膣炎等)

避難所の多くの女性が経験

その他にも…

性暴力への不安

女性用物資の不足

男性主体の避難所運営

東日本大震災復興基本法

2011年6月24日公布・施行



第2条2項 (基本理念)

国と地方公共団体との適切な役割分担及び相互の連携協力並びに全国各地の地方公共団体の相互の連携協力が確保されるとともに、被災地域の住民の意向が尊重され、あわせて **女性、子ども、障害者等**を含めた多様な国民の意見が反映されるべきこと。

復興の基本となる法律に、男女共同参画を意識した言葉が入りました!!



女性との意見交換会(平成25年7月)
写真提供: 岩手県復興局復興推進課

「東日本大震災復興基本法」から抜粋

被災女性の起業



女たちの仕事づくりセミナー

地震発生2か月後からパソコン技術研修を受講して技術を身につけた。しかし学んだ技術を生かすことの出る求人がないので、自ら起業する「女たちの仕事づくりセミナー」を始めると、定員の倍の応募があった。

(阪神・淡路大震災等における事例より)



東日本大震災における女性達の起業例


- ✿ 高齢者の買い物代行 (岩手県盛岡市)
- ✿ 編み物講座の開講と作品販売 (岩手県宮古市)
- ✿ レストランの経営経験を生かして水産加工場を開業 (岩手県洋野町)
- ✿ 漁村の女性達が使えなくなった漁網や麻紐を編みアクセサリ「環」(たまき)を製作販売 (岩手県大船渡市, 釜石市から宮城県へと拡大)

	現状	成果目標 (期限)
自治会長に占める女性の割合	6.1% (2020年度)	10% (2025年度)
女性委員が登用されていない市町村防災 会議の数	348/1,741 (2020年)	0 (2025年)
消防吏員に占める女性の割合 ■消防長により採用され一貫して消防事務(火災・救急等 への対応、査察業務等) に従事する一般職の地方公務員	2.9% (2019年度)	5% (2026年度当初)
消防団員に占める女性の割合 ■他に本業を持ちながら、消防防災活動を行う市町村の消防団の構成員	3.2% (2019年度)	10%を目標としつつ 当面5% (2026年度)


資料:「第5次男女共同参画基本計画」内閣府男女共同参画局(令和2年)

防災には
女性の力が
不足しています。





社会全体に 女性の視点が重要です。



『政策・方針決定過程への女性の参画拡大』

- 2030年代には、誰もが性別を意識することなく活躍でき、**指導的地位にある人々の性別に偏りが無いような社会**となることを目指す。
- そのための通過点として、**2020年代の可能な限り早期に指導的地位に占める女性の割合が30%程度**となるよう目指して取組を進める。という目標を掲げています。

資料:「第5次男女共同参画基本計画」内閣府男女共同参画局(令和2年)



With You さいたまの活動

継続した
活動を続け
ています!!

避難者へのシャワー室の無料開放

※2週間で1,200人の方に使用していただきました。



『さいがい・つながりカフェ』の開催

被災者のための交流スペース

2011年
当時の
ポスター



ボランティアの活動

ストレッチ体操,手芸コーナー,ハンドマッサージ

